

めいか



令和5年5月31日

文京区立明化幼稚園

みんなと過ごす楽しさを感じながら

主任 今村 久美子

アジサイの花がきれいに色付き始めました。新入園児も進級児も幼稚園での生活に慣れ、クラスや学年の先生や友達と少しずつ親しくなってきました。幼稚園では、子ども同士の関わりのきっかけとなる場面、友達と心がつながる場面などを捉え、発達に応じて、関わりを育んでいく援助を積み重ねていきます。それぞれの学年なりに、幼稚園で友達と一緒にいることや関わることを楽しんでいる子どもたちの姿を紹介します。

3歳児は、集まりの時間、みんなの目線が紙芝居をしたり手遊びをしたりする先生に集中し、楽しい場面で笑い声が広がります。また“どうぶつたいそう”がみんな大好きで、ジャンプをしたり動物に変身して動いたりすることを楽しんでいます。クラスみんなで楽しさを共有する、ひとときです。

4歳児は、小鳥の製作をしました。できあがると嬉しそうに自分で作った小鳥を持ち、友達の小鳥とお話させて遊んでいました。保育室や廊下に小鳥のおうちがあり、いつでも手に取って遊べるようになっています。遊びの中で、誰かが小鳥を散歩させたり、ジャンプさせたりし始めると、いつの間にか小鳥の仲間が増えていきます。みんなが自分の小鳥を持っていることがきっかけになり、関わりが生まれています。

5歳児は、学年で2チームに分かれてボールを投げ合うゲームをしました。敵の陣地に向かってボールを投げ、たくさん投げ入れることができたチームの勝ち、というルールです。仲間と一緒にボールを次々に投げる楽しさを、盛り上がる場の熱気と共に味わっています。チームの仲間との一体感や、勝つ嬉しさ、負ける悔しさなども共有しています。

このように様々な場面で「楽しいね」「嬉しいね」「素敵だね」などの感情を共有していく中で、子どもたちは少しずつクラスや学年の友達に親しみを感じ、関わり、仲良くなっていきます。

今月は、幼稚園公開があります。保護者の皆様には、弁当の様子や遊びの様子などをご覧いただき、お子さんの成長を感じていただけましたら幸いです。



3歳児 みんなで体操



4歳児 小鳥さんこんにちは



5歳児 ボールをどんどん投げるよ！